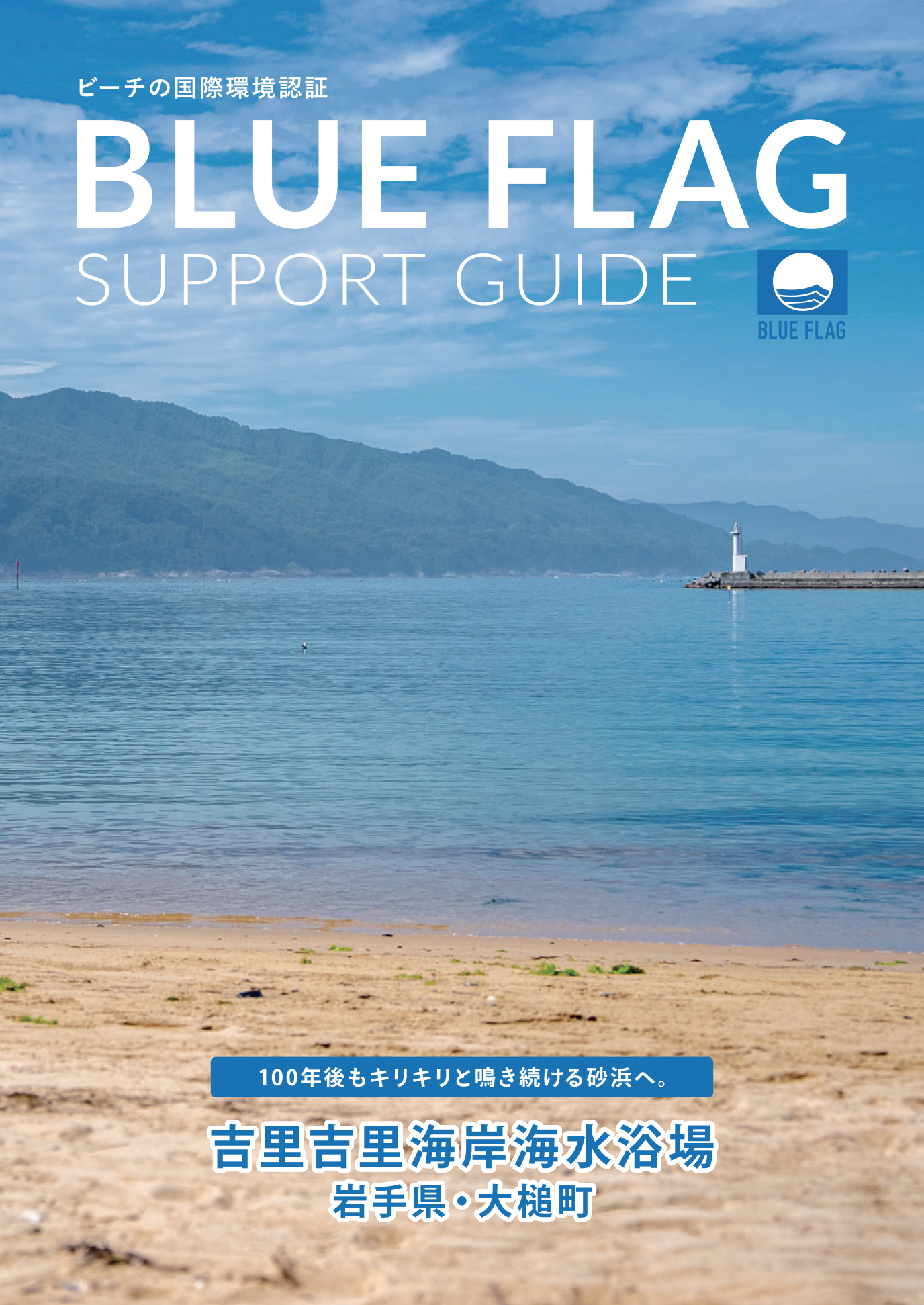
ビーチの国際環境認証

# BLUE FLAG
## SUPPORT GUIDE

BLUE FLAG



100年後もキリキリと鳴き続ける砂浜へ。

# 吉里吉里海岸海水浴場
## 岩手県・大槌町

# 吉里吉里海岸海水浴場を「世界に誇れる海」へ

歩くたびに「キリキリ」と鳴き、アイヌ語で「白い砂浜」を意味するとも言われる吉里吉里海岸。

波がおだやかで家族連れに親しまれてきたこの砂浜は、2011年の東日本大震災で甚大な被害を受け、3年の休止を経て2014年に4年ぶりの海開きを果たしました。

その名の由来となった美しい砂浜を次の世代へ繋ぐため、2025年、岩手県大槌町は世界認証基準「ブルーフラッグ」を岩手県内2例目として取得しました。

100年後も心地よい音が響き続ける持続可能なビーチを目指し、私たちは今、新しい物語を紡いでいます。

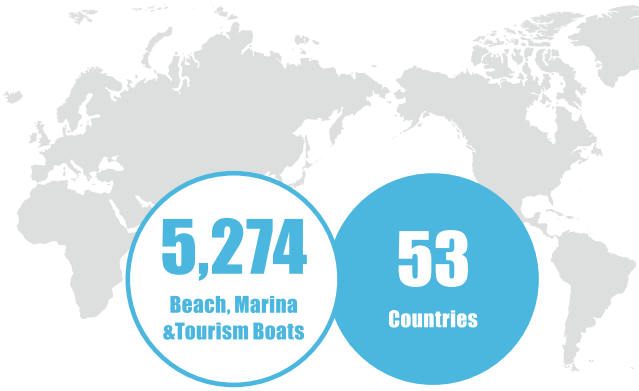



BLUE FLAG

## ブルーフラッグとは、
## 世界が認めた、安心で美しい海の証

ブルーフラッグとは、国際NGO FEE（国際環境教育基金）が実施するビーチ・マリーナ・観光船舶を対象とした世界で最も歴史ある国際環境認証です。認証基準を達成すると取得でき、毎年の審査を通じて、ビーチやマリーナ等における持続可能な発展を目指しています。

ブルーフラッグは1985年にフランスで誕生し、2026年7月現在、世界53か国、5,274か所が取得しています。特にヨーロッパでの認知度は高く、ブルーフラッグビーチは「きれいで安全で誰もが楽しめる優しいビーチ」として、多くの人々がバカンスに訪れます。





【フランス】
ニース


【スペイン】
アンダルシア


【イタリア】
サルディーニャ

日本のブルーフラッグ取得地域は裏表紙をご覧下さい。

**認証プロセス**

STEP 1 国内運営組織に申請（11月） ▶ STEP 2 国内審査委員会による審査（1月） ▶ STEP 3 国際審査委員会による審査（4月） ▶ STEP 4 ブルーフラッグ認証取得（5月）

日本のブルーフラッグの国内運営組織は一般社団法人JARTAです。JARTAホームページ：https://jarta.org　※1年ごとに更新・毎年審査が必要です。

**ミニコラム**

吉里吉里の名は、歩くと「キリキリ」と鳴く砂に由来するとも言われます。
鳴き砂は砂が清らかで汚れの少ない証し。世界の認証基準ともつながる、大槌の宝です。

# 大槌町がブルーフラッグを取り組む意義と効果



ブルーフラッグは、
## 海から始まるSDGs。国連と連携し未来を創る

ブルーフラッグ認証プログラムはSDGsの全17ゴールに関連し、UNEPやUNWTO等との連携により世界で推進されています。※一部抜粋

**4分野33項目の認証基準を満たすビーチ**

### 環境教育と情報
＊ビーチ利用者等への環境教育
＊環境問題に関する情報の掲示
＊ビーチ関連施設の地図の掲示など

### 水質
＊水質測定の頻度と基準
＊下水等の排水のビーチへの影響
＊大腸菌、腸球菌の測定指標など

### 環境マネジメント
＊ビーチの清掃管理
＊生態系の保護
＊ごみの分別、リサイクルなど

### 安全とサービス
＊ビーチ利用者への安全管理
＊救急設備の設置
＊バリアフリーの整備など

## ブルーフラッグ取得の意義

### 地域の様々な課題...
海の環境汚染
地域経済の衰退
海離れ・地元離れ
水難事故・治安問題
地域コミュニティの衰退
障がい者・外国人への対応不足

### ブルーフラッグを取得し、海を起点にした持続可能な地域づくりを

BLUE FLAG

**キレイな海**
例）生態系保護

**地域経済の活性化**
例）海水浴客、観光客の増加

**郷土愛の醸成**
例）海の環境教育

**安心・安全な海**
例）ライフセーバーによる安全管理体制強化

**誰でも利用できる海**
例）ユニバーサルビーチの実現

**持続可能なまち**
例）環境活動への市民参画

## ブルーフラッグ経済効果

| | 取得前 | 取得後 |
|---|---|---|
| 1 海水浴場入込数 | R6 8,581人 | R7 11,954人 |
| 2 イベント入込数（サーモン祭り） | R6 15,000人 | R7 20,000人 |

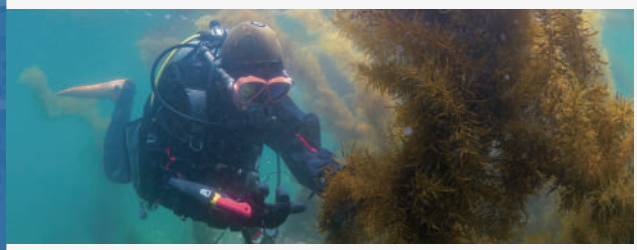
**ミニコラム**
大槌川の湧水域には、氷河期の生き残りともいわれる小さな魚「イトヨ」が生息。
岩手県内で唯一の生息地とされ、澄んだ水の証しです。清らかな水は、海の恵みの源でもあります。

# 大槌町の海を守り、未来へつなぐ

大槌町ではブルーフラッグを継続していくために
4つの柱を中心に活動しています。

## 01 豊かな海を守り、育てる

大槌の海の恵みを未来へ。海をきれいに保ち、自然環境を守る取り組みを、地域・企業・学校とともに重ねています。





ひとことコメント

**大槌町藻場再生協議会　代表　芳賀 光**
大槌の豊かな海を未来へつなぐため、地域と力を合わせ、藻場の再生と海の環境保全に取り組んでいます。

### 1 海の森（藻場）を再生する

大槌町藻場再生協議会（2021年発足）が、ウニの移植やコンブの種付けを年約30回。水産庁「海業振興モデル地区」にも選ばれています。

### 2 浜と海岸をきれいに保つ

海開きに向けたビーチクリーンや海岸清掃を、地域や企業と協力して実施。美しい砂浜を守り続けています。

### 3 国際基準の海を守るルール

ブルーフラッグ認証ビーチとして、環境を守るルールとマナーで、清らかな砂浜を次のシーズンへつなぎます。

## 02 誰もが安心安全に楽しめる海に

「事故ゼロ」を目標に、監視体制と安全意識の啓発を進めています。





ひとことコメント

**盛岡ライフセービングクラブ　代表　松原 浩一**
海は、誰もが笑顔になれる場所。私たちライフセーバーは、安全を守り、安心して海を楽しめる時間を届けます。

### 1 ライフセービングによる監視

盛岡ライフセービングクラブがパトロール。毎年、津波避難訓練も行っています。

### 2 国際基準をクリアした水質

毎年の水質調査を実施。環境省 令和5年度調査でも良好（A判定）と評価。

### 3 新しい快適設備「UMIDA」

2023年完成のトイレ・温水シャワー・更衣室が海岸に隣接し、家族連れも安心。

**ミニコラム**
大槌町は狭いエリアに約180か所もの湧水がわく「湧水の町」。
清らかな水は海の恵みの源であり、豊かな生態系を育んでいます。

## 03 誰もが楽しめるユニバーサルビーチ

年齢や障がいの有無を問わず、すべての人に開かれたやさしい海を大槌から。





ひとことコメント

**一般社団法人COLERE　代表　芳賀 光**

誰もが安心して海を楽しめるユニバーサルビーチ。年齢や障がいの有無に関わらず、みんなが笑顔になれる海辺を目指します。

### 1 砂浜まで届くバリアフリー

スロープとバリアフリーマットで、車いすでも波打ち際へ。

### 2 水陸両用車いす

海に入れる車いすを用意。取得記念セレモニーでデモを実施。

### 3 車いす対応の更衣スペース

誰もが快適に着替えられる更衣スペースを整備。

## 04 未来の担い手を育てる

豊かな海を学びの場に。自ら考え行動できる「海の担い手」を地域とともに育みます。



### 1 大槌高校「はま研究会」

約40名の高校生が東京大学の研究者と大槌湾の生きものを本格調査。

### 2 東京大学 大槌沿岸センターと連携

「海の勉強室」や出前授業で、海の学びが日常に。

### 3 園児からはじまる海の誇り

取得記念セレモニーで園児が旗を掲揚。小さな担い手の第一歩に。

## ブルーフラッグ取得の経緯

BLUE FLAG

| | |
|---|---|
| 2011.03 | 東日本大震災発生 |
| 2023.07 | 海岸に新施設「UMIDA」完成（トイレ・温水シャワー・更衣室） |
| 2024.09 | 町広報で特集「ブルーフラッグ取得に向けて」。候補地として周知 |
| 2025.04 | 吉里吉里海岸海水浴場、ブルーフラッグ初認証取得（岩手県内2例目） |
| 2025.07 | 海開き＋取得記念セレモニー（地元園児が旗を掲揚） |
| 2026.05 | 2年連続でブルーフラッグ認証を取得 |

# ブルーフラッグの海で、大槌の海あそび



## 〝南国ブルー〟の海へ 大冒険シーカヤックツアー

NPO法人おおつちのあそび
洞窟や断崖沿いを巡る（5〜12月）

BLUE FLAG

## アマモ場の再生海域を泳ぐ 海の森シュノーケリング&SUP

NPO法人おおつちのあそび
季節限定



きれいで安全な吉里吉里海岸を起点に、
三陸の海をやさしく味わう体験へ。

## みんなで大きな網を引く 親子で地引網「大槌うみの教室」

観光協会×東京大学
吉里吉里海岸（4〜8月中心）



## 浪板海岸で海上さんぽ SUP体験



K-SURF｜公認インストラクター引率
約2時間、初心者OK

**ミニコラム**

三陸沿岸の定番「磯ラーメン」は1969年、大槌町吉里吉里のドライブインが発祥。
海の恵みたっぷりの一杯は、今や沿岸各地に広がるご当地の顔になりました。



「ひょっこりひょうたん島」のモデルと伝わる。
2013年 岩手県指定名勝。

復興のシンボル

蓬莱島（ひょうたん島）



展望舎からひょうたん島と大槌湾を望む。
5月はツツジ（冬季閉鎖）。

海を一望

城山公園（大槌城跡）



震災前の町並み模型と語り部による学びのプログラム。

語り部ガイド

おらが大槌夢広場



図書館と震災伝承展示。
2018年開館・震災伝承施設。



交流拠点

文化交流センター おしゃっち

# 認証が紡ぐ、海のまち巡り

吉里吉里の海から少し足を延ばして。復興の物語と海の恵みが息づく大槌へ。

狭いエリアに約180か所。
イトヨ・バイカモが息づく清流。



稀な湧水の町

大槌の湧水群

三陸ジオサイト。
サーフィンの名所、宮沢賢治詩碑。



"片寄せ波"の名物海岸

浪板海岸

ひょうたん屋根が目印。
観光案内所・駅前に屋台村。



海の駅

三陸鉄道 大槌駅

400年の新巻鮭を伝える。
海産加工品・ギフト。

岩手 三陸
大槌孫八郎商店
otsuchi magohachiro shoten

協会直営店

大槌孫八郎商店

ミニコラム

蓬莱島は、上空から見るとハート型。江戸時代は「珊瑚島」と呼ばれ、1738年に盛岡藩主・南部利視が「蓬莱島」と名づけたと伝わります。今も豊漁と航海安全の守り神です。

# 大槌町が目指す「持続可能なまちづくり」

吉里吉里海岸のブルーフラッグ認証は、地域の皆様とともに守り育ててきた海が、世界の基準で認められた証です。この認証をゴールとせず、豊かな自然環境を守りながら、誰もが安全・安心に楽しめる、人にやさしい海を未来へつないでいきます。
そして、吉里吉里海岸を起点に、自然と暮らしが調和し、訪れる人にも住む人にも愛される持続可能なまちを目指します。

大槌町長　平野 公三

**大槌町の**
**最新の取り組みや**
**情報を知りたい方は**
**ぜひご覧ください**

CHECK!

| 大槌町 | Instagram @otsuchi_pr | X（旧Twitter） @otsuchi_PR | 大槌町観光交流協会 |
|---|---|---|---|




## 自動車

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 盛岡IC | 国道106号線（約100km）約1時間30分 | 宮古中央IC | 三陸沿岸道路（約40km）約30分 | 大槌IC |
| 花巻JCT | 釜石自動車道（約85km）約1時間5分 | 釜石中央IC | 三陸沿岸道路（約12km）約10分 | 大槌IC |
| 一関IC | 国道343号線（約65km）約1時間20分 | 陸前高田IC | 三陸沿岸道路（約50km）約45分 | 大槌IC |

## 鉄道

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 新花巻駅 | JR釜石線 約1時間30分（快速） | 釜石駅 | 三陸鉄道リアス線 約20分 | 大槌駅 |
| 盛岡駅 | JR東北本線・釜石線 約2時間10分（快速） | 釜石駅 | 三陸鉄道リアス線 約20分 | 大槌駅 |
| 盛岡駅 | JR山田線 約2時間10分 | 宮古駅 | 三陸鉄道リアス線 約1時間10分 | 大槌駅 |

## 日本のブルーフラッグ取得地域（2026年7月時点・全15か所）

### 東北地方
- 吉里吉里海岸 海水浴場（岩手県・大槌町）
- 高田松原 海水浴場（岩手県・陸前高田市）
- 小田の浜 海水浴場（宮城県・気仙沼市）
- サンオーレそでうら 海水浴場（宮城県・南三陸町）
- 菖蒲田 海水浴場（宮城県・七ヶ浜町）

### 関東地方
- 本須賀 海水浴場（千葉県・山武市）
- 興津 海水浴場（千葉県・勝浦市）
- 由比ガ浜 海水浴場（神奈川県・鎌倉市）
- 逗子 海水浴場（神奈川県・逗子市）
- リビエラ逗子 マリーナ（神奈川県・逗子市）
- リビエラシーボニア マリーナ（神奈川県・三浦市）

### 中部地方
- 若狭和田 ビーチ（福井県・高浜町）

### 近畿地方
- ヤンマーサンセット マリーナ（滋賀県・守山市）
- 二色の浜 海水浴場（大阪府・貝塚市）
- 須磨 海水浴場（兵庫県・神戸市）

## お問い合わせ


大槌町 産業振興課【商工観光】商工観光係
〒028-1192 岩手県上閉伊郡大槌町上町1番3号
TEL: 0193-42-8725 / MAIL:shoukou@town.otsuchi.iwate.jp